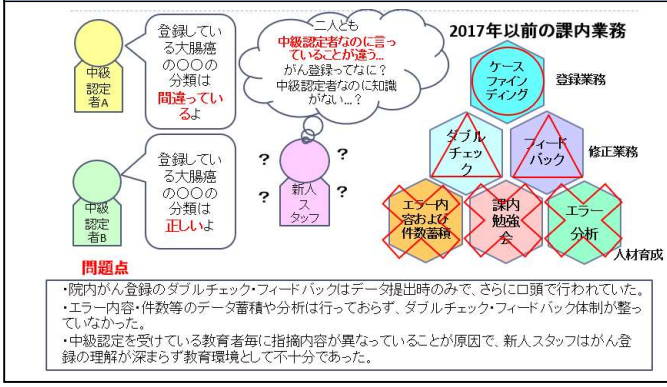
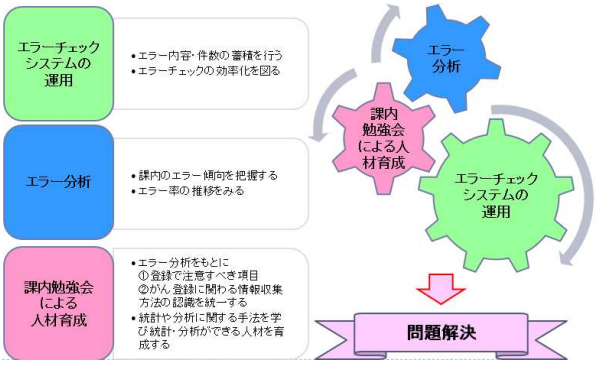
P4-1：院内がん登録のエラーチェック管理システム構築による人材育成の PDCA サイクル循環について

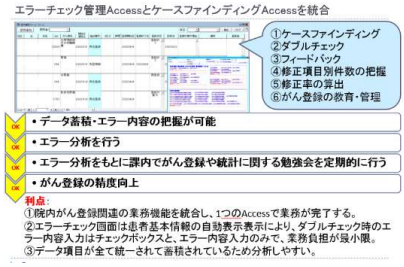
社会医療法人財団　慈泉会　相澤病院　がん登録統計調査課　　伊藤　知美

背景（課内の問題点及び問題解決に向けての 3 つの柱）

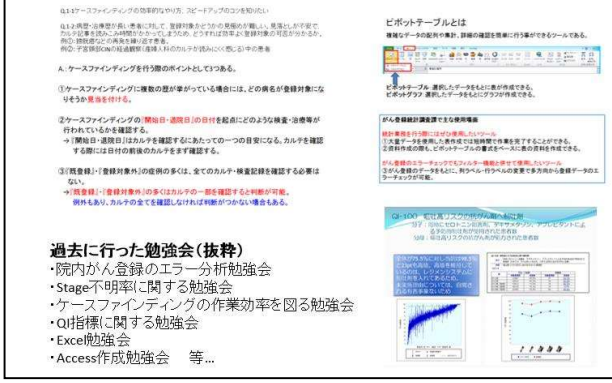


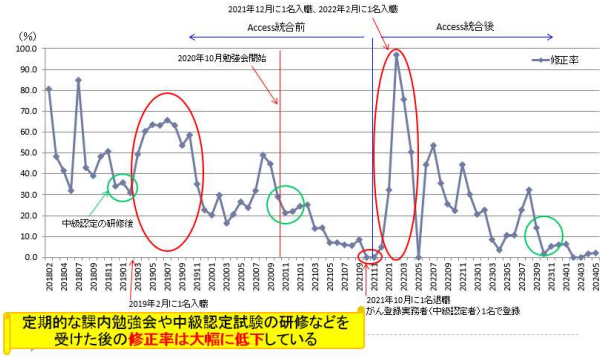


活動の流れ（Excel 管理から Access 管理による業務機能統合までのみちのり）

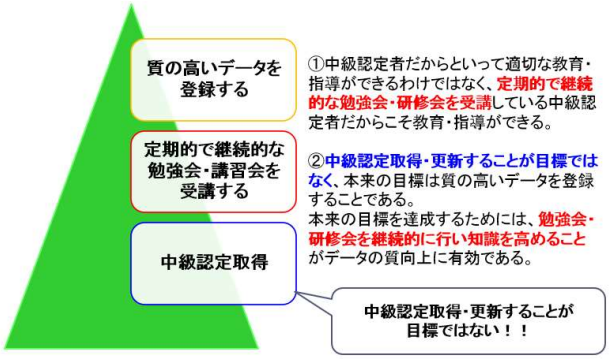


課内勉強会と Access 移行後及び勉強会開催以降の月別修正率（2018 年 2 月～2024 年 5 月登録年月別）



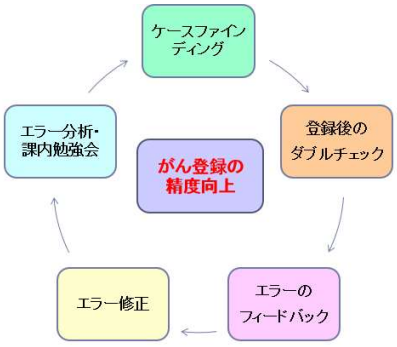


考察・今後の課題



①中級認定者だからといって適切な教育・指導ができるわけではなく、**定期的で継続的な勉強会・研修会を受講**している中級認定者だからこそ教育・指導ができる。

②**中級認定取得・更新することが目標ではなく**、本来の目標は質の高いデータを登録することである。
本来の目標を達成するためには、**勉強会・研修会を継続的に行い知識を高めること**がデータの質向上に有効である。



①**継続的に**『ケースファインディング』から『人材育成』までの一連の**PDCAサイクルを循環**させる。

②業務改善の結果生み出された時間を使い、**積極的にがん登録に関する分析・統計等を行い**さらなる業務改善に繋げる。

③現在手入力で行われている作業量を減少・デジタル化を進めることで、**本当に必要な業務を集中して行うことができる**ようさらに体制を整える。

日本がん登録協議会　第 33 回学術集会　COI 開示　筆頭演者名：伊藤　知美　当演題発表に関し、開示すべき COI はありません